



准教授

菊地 みほ

きくち みほ

作業療法学科

【専門領域】

福祉教育

地域福祉

専門職養成

ソーシャルワーク

研究・実務の業績

1. 菊地みほ：「児童福祉の新たな視角～子どもの権利条約と教育をめぐる問題」『社会福祉学』第39-1号，日本社会福祉学会，1998年，214-219.
2. 菊地みほ：「社会福祉援助専門職養成における人権意識・権利擁護意識の教育－ホリスティック・アプローチの視点から－」『フィロソフィア』第90号，早稲田大学哲学会，2002年，45-57.
3. 菊地みほ：「相談援助専門職の倫理」『臨床ソーシャルワークの基礎～相談援助の基盤と専門職』（柳澤孝主・坂野憲司編），弘文堂，2009年，118-129.
4. Miho Kikuchi: Status of Community-Based Integrated Care System and Rehabilitation in Japan, 『日本ヒューマンケア・ネットワーク学会誌』，日本ヒューマンケア・ネットワーク学会，2019年，134-139.

学生へのメッセージ

私はこれまで長く、社会福祉専門職の教育に携わってきました。これからは医療専門職を目指す皆さんと共に、新たな教育に挑戦することとなります。今、医療専門職には「他職種・多職種と連携する力」や「地域で活躍するための幅広い知識とコミュニケーション力」が求められています。授業では、地域福祉論やボランティア論、共生社会についての科目などを担当しますが、在宅福祉や子どもの権利擁護の現場経験もありますので、いろいろな職種や現場についてのお話もしたいと思っています。視野を広げるために、授業で多様な分野の本や映画の紹介などもしていきたいと思います。また本学では、教員であると同時に学生相談室の運営も担当しています。これまで長く相談員として活動してきましたが、本学の相談室は困った時にだけ利用する場所ではなく、普段から皆さんが気軽に立ち寄り、休憩したり交流したりできるようなスペースにしたいと思っています。また相談室のSNSでは情報提供や相談受付（毎日）をしていますので、どんなことでも遠慮せずにご連絡下さい。皆さんの楽しく充実した大学生活のために、少しでもお役に立てればと願っております。どうぞよろしくお願い致します。